

国民運動本部における重点課題（課題・方針等）

令和8年4月21日
滋賀県

1. 令和7年度の主な動き

- 自民党総裁選を経た高市内閣の発足に加え、年明け早々の衆議院解散・総選挙の実施等、国政の大きな動きがあった。
都度、国民運動本部として提言アンケートを機動的に実施。
- いわゆる教育無償化に関する都道府県負担を求められた際、国民運動本部・子ども子育て政策推進本部が連携して、政党対話に参加。
- 国スポの開催にかかる負担軽減の必要性を訴えるため、「国スポ改革タスクフォース」にて全国知事会の意見を集約して伝達。

2. 今後の課題・方針等

(1) 各政党に対する取組

国政選挙に際し、提言アンケートを行う。

→政党マニフェストへの地方意見反映および有権者の投票行動の参考。

（重要な論点に項目を絞った形式での実施を引き続き検討。）

(2) 各関係団体との連携

経済界等各団体より、意見交換の機会創出に前向きな回答。

→早期の意見交換会の実施を検討中。各知事に広くお声がけする予定。

(3) 国スポ改革

「国スポ改革タスクフォース」がこれまでに3回開催。議論は継続中。

→知事会として、開催にかかる負担軽減の必要性を引き続き主張。